



レディース通信

2024. 3. 1

第18号

東洋レディース in 静岡



早咲きの桜に代わり、ソメイヨシノの蕾が膨らみ、巷はすっかり春の様相となっていました。レディース会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。お待たせしました。ようやく通信発行の運びとなりました。今回は集いの報告や、会員の皆様の近況報告のほか、県支部長長崎育也氏や中部地区地区長砂田学さんのコメントを掲載しました。ご意見などを寄せいただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

東洋レディース in 静岡代表 井上眞理子

レディースの集い



去る 11月 12日（日）、念願の集いを開催することができました。参加者は 8名。初めに SBS 静岡新聞社最上階にある展望レストラン Tembooo で会食。晴れていれば富士山が一望できる席を予約したもの、この日は残念ながら富士山は雲の中。それでも和気藹々の雰囲気の中、おいしい食事と楽しい会話を楽しみました。



続いて、駿府城公園に向かい 中部 地区の地区長、砂田学氏の案内で駿府城公園内を歴史散策。砂田氏は駿府ウェーブでボランティアガイドとして活躍されている方。今回、集いの企画をお話したら快くガイドを引き受けくださいました。

静岡は今や空前の家康ブームで、この日も多く観光客が訪れていました。近年、秀吉の石垣の遺構から黄金瓦が見つかり一躍脚光を浴びましたが、その後家康の巨大な石垣が発見され、その大きさは驚くばかり。その巨大な石垣の上の天守閣の向こうには秀麗な富士山の姿があったといいます。砂田氏の解説にも熱が入り、家康の偉業とともに彼が何を願ったのであろうとその心情にふと思ひをはせる時間になりました。



菊作り

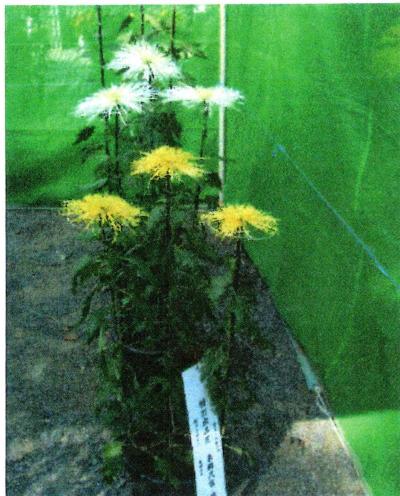
校友会静岡県支部長 長崎育也

東洋大学校友会静岡県支部の活動にご支援、ご協力を頂きありがとうございます。コロナ禍で制限されていたレディース in 静岡の活動が再開できる運びとなり嬉しく思います。

さて、私は数年前から趣味として「菊作り」を始めました。日々、丹精を込めて手入れをすれば美しい花を咲かせてくれる、それは無上の喜びです。秋には県下各地で菊花展が開かれます。静岡市では10月下旬から11月中旬の期間、静岡護国神社境内で開催されます。この菊花展に出品する菊の会に所属しています。現在、家の軒先で大菊、管系、だるま作り、福助、ドーム型など30鉢ほど育てています。

毎月研究会を開き、その時期の育て方や留意点などを実技指導を通して教わります。露地栽培なので、日照時間、気温、長雨、湿度、通風、台風などの影響を受け、特に今年の夏は酷暑で管理がとても大変でした。菊は成長が早く時期を失すことや手入れの失敗も多く、常に反省の日々です。

しかしながら、出品の時、一つの幹から大きさが手のひらほどもある大輪の三輪咲きを見ると、その美しさ、豪華さ、気高さに心打たれ、1年間の苦労が報われ、達成感と充実感を味わうことができます。これからも会員の皆様と美しい菊の花を咲かせる目標に向かい、切磋琢磨していきたいと思っています。



静岡護国神社菊花展



てくてく史跡案内

校友会中部 地区長 砂田 学

6月の中部地区の会合の後、元支部長の齋藤氏より、史跡ガイドの依頼がありました。私はNPO法人駿府ウェーブの会員として市の史跡に関係していることもあり快諾。7月23日彼の同窓会メンバー8名が静岡に集結しました。

静岡は今年、NHKの大河ドラマの影響もあって空前の家康ブーム。待ち合わせは彼らが会食することになっていた浮月楼。浮月楼は言うまでもなく、十五代将軍慶喜公が謹慎の身で宝台院から移り住んだ元代官屋敷。日曜日ということもあり多くの観光客が訪れていました。

この日は気温33度の猛暑。小袖神社参拝後、伝馬町の歴史スポット「西郷と山岡会見」の地ではすでに集中力を欠き、ついに予定外のセノバでアイスブレイク。聞けば体調に不安のある方もいたとのこと。高齢者の方にはさぞこたえたことでしょう。

駿府城公園に入った時、お堀を周遊する遊船が彼らの目に留まり、想定外の乗船となった。私は城跡のガイドを中断して、なぜかカメラ担当。元気を取り戻したころには帰る時間となりタクシーで静岡駅へ。殆どガイドは未完成であったが、齋藤氏を通して、またの機会へのお誘いと、皆さんからのお礼の言葉をいただいた。

静岡へ来られる校友会の皆さん、歴史的な街の魅力に興味がありましたら、ぜひ声をかけてください。

東洋レディースたちの近況報告

菊地康子 (S44. 短国語)

短大時代、白山グリークラブに所属しておりました。現在は、静岡合唱団にあります。コロナ禍で2年前、観客なしで60周年記念の演奏会を行いました。今年3月、定期演奏会を行いました。楽しい時、悲しい時、いつでも歌うと心が明るくなり、すっきりとした気持ちになります。45年ほど歌を続けてよかったですと、つくづく思います。

5月にグリーの仲間が20名ほど集まりました。皆さんをとりましたが、昔話や近況報告などで盛り上がり、楽しいひとときを過ごすことができました。これからも歌をがんばります。

内田美加 (H6. 応用社会)

今年4月異動により、一般社団法人静岡県医師会シズケアサポートセンターで医療介護連携アドバイザーを務めています。静岡大学大学院人文社会学部臨床人間科学専攻のがくせいでもあります。今後ともよろしくお願ひいたします。



富坂涼子 (S45. 法律)

私が東洋大学を卒業してから53年になりますが、歳月の流れは早いものですね。今はレディースin静岡の会も懐かしい思い出となっています。これも会員の皆様のおかげと感謝申し上げます。これまで日々、反省と学び、感謝、そして考える人生を過ごしたと自負しております。皆々様のますますのご健康、ご活躍をお祈り申し上げます。

堀田章子 (S63. 社会)

子育てを卒業し、週1のジム、フラダンス、ゴスペル、そして仕事…と忙しくしております。心と体を健康に保つのも大変ですね。

さて、校友会についてなのですが、コロナ時代になり、飲酒を伴う親睦会は欠席にしました。大学の先生のお話は聞きたかったのですけどね。そもそも校友会の存続の危機とか。原因は若年人口の減少だけでもないのでしょう。コロナも大きいですね。私の子供も大学の2年近くリモートでした。大学への帰属意識が低いですね。かくいう私も年々薄れています。私は3年時編入したため、あつという間の2年間で校歌も覚えず、友人も作りませんでした。最近、夫が大学のサークルの仲間に会いに上京して、楽しそうでした。サークルは大きな存在ですね。私の希望は東洋レディースが大人のサークル的集団になってくれればいいな…と。

NHKの「ブラタモリ」で駿府城の発掘調査を知りました。大河ドラマ館と併せて見学してみたいですね。「大人の社会見学」したいです。追伸 10月には浜松のフランワーパークでフラダンス、浜松駅近くでゴスペルに出ます。今度は写真付きでご報告できれば…と思います。

刑部花代子 (S43. 短国語)

私はこの6月で75歳となりました。仕事は化粧品販売とエステを一人でやっておりましたが、体調不良でこの7月31日をもって廃業することにしました。それでもまだまだ大丈夫と自負しています。家族は夫と犬の3人(?)暮らしだけです。以上近況報告といたします。



「年を重ねて…」

川島洵子 (S.38 英米文学科卒)

6月半ば、1年ぶりにグループのメンバー6人で集まってランチ。

顔を合わせるや否や、「私、骨粗鬆症で病院通い」「私は、いつも空りそでて尻もちをつき、圧迫骨折」「私は、ぼんやり運転していて、信号無視でトラックと衝突」など年を感じさせる話ばかり。私自身、縫内障の手術を2回繰り返し、今も通院中です。

食事中も、「あの頃の生徒指導、大変だったね。荒れている学校が多かったもの」と良い話をされてこない。「もっと明るい話は無い?」沈黙。一緒に国内外を旅行したり、観劇、美術や音楽鑑賞たりしてましたのに。

料理は美味しかった。次の食事会の折りには、明るく楽しい話が聞けますように。

部屋にはあいさりの花が
感じ良く並んでいた。

通信「東洋レディース in 静岡」を
絶やすなく発行して下さるとのこと
ありがとうございます。楽しんでいます。

鈴木伸子 (S.45 短英文)

久しぶりに「東洋レディース in 静岡」の文字
をみてうれしさかみあができました。
朝毎日は6時30分のラジオ体操
(お家で毎日、少々の雨でも皆さん出てこな
れます。)から始まります。

晴れていれば大好きな家庭菜園に
精をかけています。今日は雨の降る前に
と思ひ朝4時30分に起きてじゅうじ
の収穫をしました。やっと終りホットした
所です。雨の日はパーカー、羽織の
練習等、またまた好きなことをやって
います。ニアカラードの会長を引受け8年
ここで活動を続けています。毎日動作を
こころに感謝して暮らしています。
お食事3日を楽しみにしてます。

『若草物語』原書に挑戦!

大澤友子 (昭47. 国文学科)

オルコットの『若草物語』の日本語訳を初めて読んだのは12歳でした。その後通っていたピアノの先生の家で自分の番になるのを待つ間、先生所蔵の本を読んでいてもよい、ということになりました。四姉妹エリザベス、ジョー、ベス、エリーと隣家の少年ローリーの物語に魅了された楽しい読書でした。

映画『若草物語』を見たのは高校生になってからだと思います。映画では、エリザベスとローリーが結婚したという話が出てきて、おや?と思いました。本にはそのような話は出てこなかったが……。私の記憶違い?

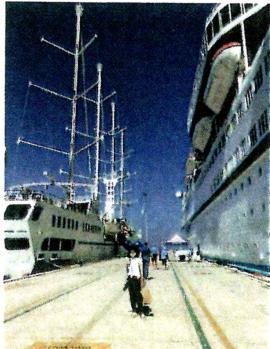
それから半世紀以上過ぎて、現在の私は原書の全文写しを毎日こつこつとやっています。令和3年5月1日にスタートし、今は半分まで進みました。エリザベスとローリーが結婚? 本当なの? という疑問をかかえて、全文写しに励んでいます。

オルコットは『若草物語』の続編も書いたよ
うです。でも私の疑問が解決するにはまだ手だ
先のこと。頑張ってみます。



大学を卒業して50年余り、弁護士事務所に在籍して35年、私の人生でこの仕事を続けてこられたことは幸いだったと思っています。社会と繋がり、少しですが誰かの手助けをすることができるかなと、やりがいを感じています。

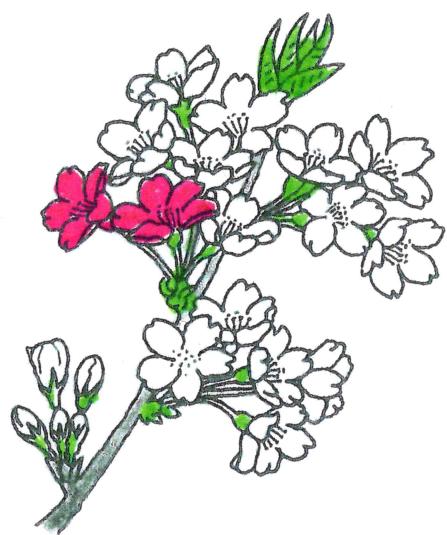
自分で得たお金があるというのは、心強いものです。生活にゆとりができ、時間もある今、興味のあることにチャレンジし、好きな旅にもきままに行くことができます。未知のところへ旅することは、刺激的です。コロナ禍の前に行ったエーゲ海クルーズは、とても印象深いものでした。また、コロナ禍で遠くにいくことが阻まれたとき、行ったことのなかった県の西部を訪れることが



静岡県を再発見しました。旅の道連れは夫、海外は言葉が不安なので娘と。何か面白いことがないかと、常にアンテナを張り巡らすことで楽しい日々を過ごしています。もちろん、これには健康が第一です。

そして、友達がいること、大学のサークル(白山グリー)の仲間とはずっと付き合いが続いています。OBで合唱クラブを作って練習をしたり、現役の学生たちと合同で演奏会を開いたりしています。かけがえのない仲間です。

大矢恵 (S46 短英文)



東洋レディースの皆様へ 草茅あや子(S48 短日本文)
梅雨空の下、紫陽花が鮮やかです。

レディースの集いには参加したことのないまま、今日に至っている沼津市在住の草茅と申します。

■取り敢えず、近況など

コロナ禍の中自宅にて母を見取り、ひと区切りと思っていた矢先自身に癌が見つかり、抗がん剤治療、切除手術、放射線治療となり、落ち着いたところで白内障の手術もして、病院通いの懨ただしい日々が続きました。目下症状も安定していて、猫の額ほどの庭で花や野菜を育てている時が楽しいです。

■最近へ～～と思ったこと

「草」の付く四字熟語を検索していたところ
草茅危言(そうぼうきげん)という熟語が見つかりました。在野にあって政治に対して鋭い批判を浴びること。「草茅」は「くさ」と「かや」の意味から転じて、在野、民間
という意味があるとのこと。
これからもどうぞよろしく
お願いいいたします。



昨年12月1日から14日まで小さな
画廊兼喫茶店で「夫と妻の作品展」と
開きました。12月3日は私の78歳の誕生日
でした。初めての作品展でした。夫の風景画
能面(三面)、私の型絵染のタピストリーと
水彩画(ベニス風景)(プラハ市街地風景)
(ビサの斜塔)(フランハーバラ大聖堂)
(静岡旧市役所)、一門張(盆、器)等を
展示しました。約100名の皆さんを見
くださいました。夫は入院中で会場に
行くことが出来なかつたのが残念でした。

川野辺一江(S43 建築)



レディースあや子にあります。いつかゆっくり
お話しに行きます。おしゃべり(?)ですネ!